

さまざまな文字、鮮やかな色彩で、  
人は「想い」を伝えてきました

# 印刷に恋して

Printing Is Love

阿伊字延游加  
布幣本麻美  
久氣許佐  
母夜由  
刀曾多  
7延

佐川印刷株式会社

<http://www.spcom.co.jp>

入社ガイド

# 心ときめく、 色彩に恋して

美への感動を求めて、色彩を科学する。

人間は伝えたい“想い”を文字に託し、多くの人に広める手段を進化させてきました。  
グーテンベルクが発明した活版印刷により、情報伝達の「量」と「速度」は飛躍的に高まりました。  
そしてニュートンがプリズムを使って実証した光学理論を基礎として印刷は「色彩」をも手に入れました。  
印刷のプロフェッショナルとして、色彩を科学し表現の技術を磨き、美しいものへの感動をお届けしたい。  
その想いがつる私たちは、色彩に恋をしているのかもしれない。



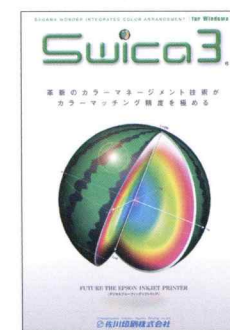
アイザック・ニュートン  
(1642~1727)

プリズムを使って光が色の集まりであることを実証。その「光と色彩の科学」が現代の印刷技術の原点です。



佐川印刷は色彩を管理する  
ソフトウェアを独自に開発。

世界で広く使われているCIE(国際照明委員会)の理論に基づき、色相、明度、彩度という色の3属性を数値化してカラーマネージメントを徹底。グラビア印刷、オフセット印刷の特性を踏まえて画像処理を行っています。



数値に基づくカラーマネージメント技術の結晶。  
デジタルプルーフングソフトウェア「SWICA」



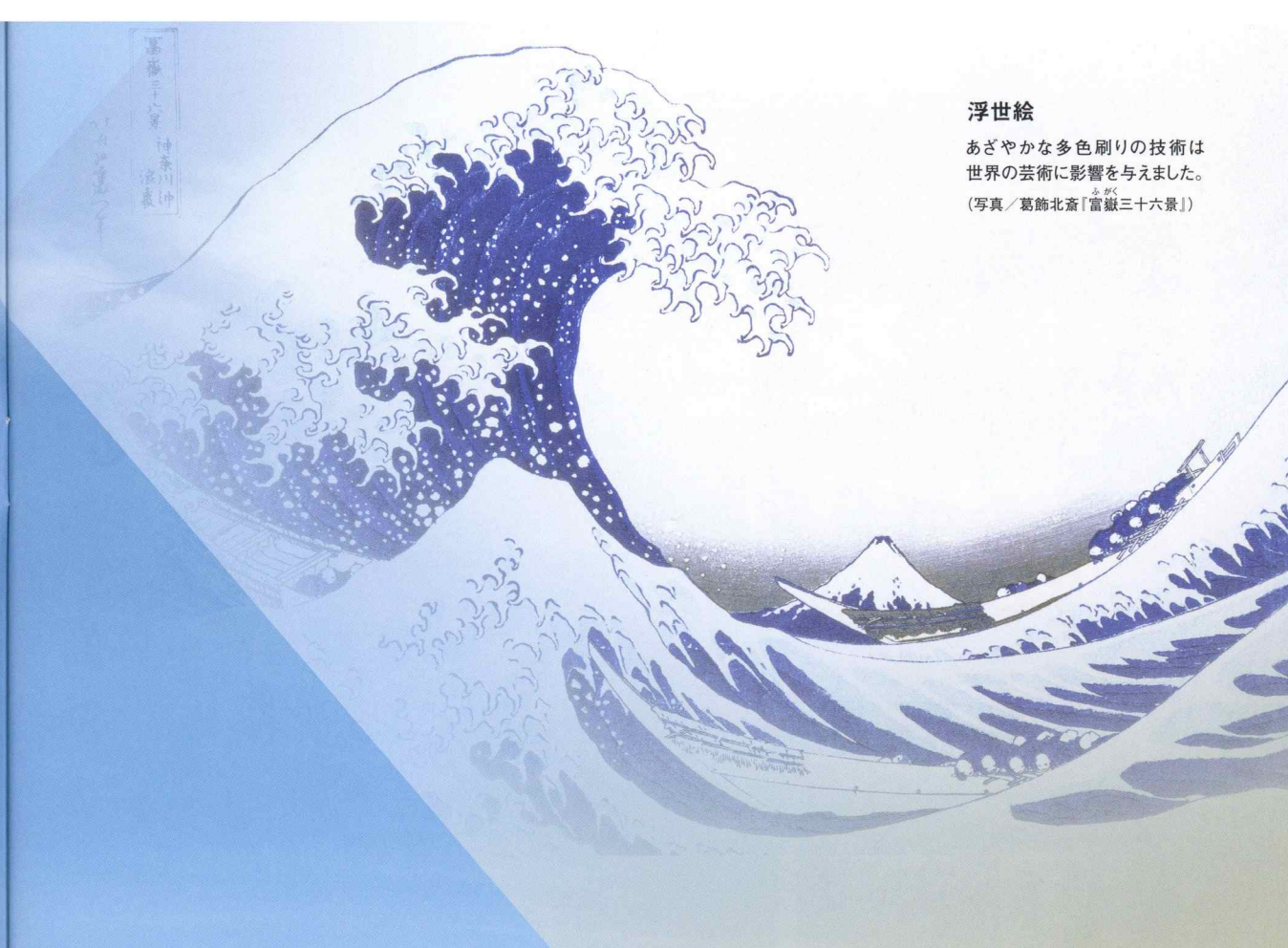
# ものづくりの都市、 京都に恋して

この都市で育まれた「ものづくり」の心を忘れることなく。

祇園祭や西陣織、琳派に歌舞伎…荘厳で艶やかな文化に彩られる「京都」。  
一方ではイノベーションの町として、新たな事柄にチャレンジする進取の気風も息づいています。  
日本で1000年以上の都として栄えた京都に本社を構える佐川印刷。  
磨き上げたデジタル・テクノロジーを駆使した感動の印刷物と、  
多様なメディア展開を視野に入れた情報加工の可能性を、  
私たちが恋したものづくりの都市「京都」から発信しています。

## ひゃくまんとう たらに 百万塔陀羅尼

奈良時代のもので、現存する印刷物として世界最古のものといわれています。そこには、千文字の経文が印刷されています。



## 浮世絵

あざやかな多色刷りの技術は世界の芸術に影響を与えました。  
(写真 / 葛飾北斎「富嶽三十六景」)

印刷に恋して佐川印刷を創業し、  
常に一步前を見つめ突き進んできました。  
「最新技術」と「ものづくりのプロ」としての誇り。  
あなたの活躍する場は、ここにあります。



「伝えたい」という想いが、記憶に刻む文字を、印刷技術を生み出し、現在のIT社会、高度情報化社会をかたちづくってきました。私たち佐川印刷は、この流れの先を見つめ、最新技術と、ものづくりのプロとしての誇りをもって、より美しく、豊かな感動をもたらす印刷物の生産、そして情報加工の新たな可能性に挑戦しています。「人と人」をつなげる情報加工の未来へ、共に歩んでまいります。

代表取締役会長 木下 宗昭

全社を挙げたチームワークと設備力が強み!!

# 感動をもたらす 情熱リレー、 それが私たちの 「印刷」です。

印刷を主軸として多方面に活躍のステージを広げる佐川印刷。

根本となる印刷の各工程を見てみると、営業から製造部門へ、  
モノづくりの情熱がリレーされています。

営業マンの粘り強い交渉、クリエイターの表現へのこだわり、DPP部門の正確なデータ加工、  
製造部門の品質管理へのプライド、それらが一つになって印刷物は出来上がります。

どの工程にもやりがいはギッシリ。「あなた」が輝くフィールドはきっと見つかります。

## 01 | 営業部

The Work of  
Sales Departments



## 02 | 企画制作部

The Work of  
Planning & Design Departments



## 03 | DPP部

The Work of  
Digital Prepress Departments



## 04 | 製造部

The Work of  
Printing & Binding Departments





## 01 | 営業部

The Work of Sales Departments

# 潜在ニーズを掘り起こす

お客様のニーズに応えることはもちろん、新しい発想でこれまでにない商品(印刷物)を企画提案するのが、佐川印刷の営業スタイル。あなたのコミュニケーション力をここで存分に発揮してください。

## お客様との信頼関係を築きたい。

人との出会いが営業という仕事の魅力。1年越しの営業の甲斐あって仕事をいただき、以来お付き合いのあったクライアントから、営業エリア変更のため担当者が変わることをお伝えすると「仕事をもっと出すので、杉浦くんを変えないでほしい」と言われた時、この仕事の喜びを感じました。

営業部 京都支店 2課  
杉浦 孝

ある日のスケジュール



## 入社後のキャリアパス

京都支店配属 営業 杉浦 孝の場合

### 入社 1 年目

新規訪問を中心に、先輩と営業同行で経験を積む

新規訪問を中心に、先輩の営業同行などさまざまな経験をし、印刷営業の基本を身につけます。印刷の知識が乏しい中、先輩や他部署の方の力を借りながら、はじめて新規受注をいただいた時の喜びはひとしおです。

### 入社 2 年目

一人の営業プレイヤーとして、主体的に仕事を進める

印刷の知識や営業についても少し自信がつき、さまざまな仕事を中核となって進めます。日々新しい企画提案も行います。もちろん、先輩・上司への仕事の進捗報告や相談は欠かせません。

### 入社 3 年目

チームの目標達成に貢献しつつ、後輩の指導も行う

チームの一員として、目標達成のための戦略立案や後輩の指導・教育なども行います。この頃になると大分、印刷知識や営業の経験も増え、自分自身で工夫して仕事ができるようになります。



### Boss's voice [上司の声]

考え行動できる営業マンに。

多少のことではへこたれない内面の強さは、営業向き。頭の中で物事を大局的に捉え、取捨選択を的確に判断する力を鍛えてほしい。仕事は厳しくて当たり前。でもそれを乗り越え、お客様に喜んでいただけた時、この上ない幸せ=やりがいがあります。共に喜びを味わえる前向きな仲間を待っています。

上司/リーダー  
森 達彦



## 02 | 企画制作部

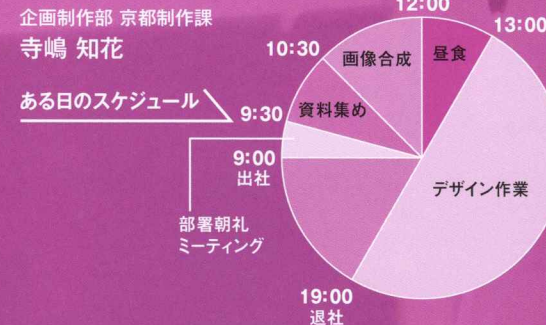
The Work of Planning & Design Departments

# 心とモノが動く クリエイティブ

佐川印刷がお客様にお届けしているのは、見た人の心が動き、モノ(商品)が動く(売れる)印刷物。単なる見た目の美しさや目新しさだけではない、“機能する印刷物”を創り続けることが私たちの誇りです。

## デザインの引き出しを増やしたい。

現在、主にホテルのレストランや周辺ガイド、イベントのチラシやメーカーのカタログのデザイン業務を行っています。仕事上で心がけている事は、お客様はもちろんエンドユーザー目線でのクリエイティブ。クライアント先で、自分が携わった印刷物を手にしている人を見かけた時に、この仕事のやりがいを実感できます。



## 入社後のキャリアパス

京都制作課配属 デザイナー 寺嶋 知花の場合

### 入社 1 年目

#### 商業デザインの基礎を学び、日々試行錯誤

これまで学校でこなしてきた制作課題とは違い、お客様の求めるデザインをカタチにしていきます。自分がイイと思うものではなく、しっかり社内の担当営業と打合せをおこない、クライアントのニーズを確認しながら進めます。

### 入社 2 年目

#### 仕事を俯瞰的にとらえ、チームで仕事を進める

デザインコンセプトに合わせてデザインパターンを複数提案します。営業同行やプレゼンなど、お客様を直接訪問させていただく機会も増え、チーム全体でクリエイティブを行っているという実感が出てきます。

### 入社 3 年目

#### 時間効率を意識しながら、質の高いデザインを目指す

少しずつデザイン案件の難易度や同時にこなす仕事の数が増えてきます。その中で、時間効率を意識しながらより良いデザインをつくることを心がけます。仕事外でもデザインのヒントになるものがないかとアンテナを張り巡らせます。



### Boss's voice [上司の声]

#### 考えてモノが創れるクリエイターに。

常に前向きな姿勢で仕事を進めてくれています。いつも元気で笑顔を絶やさないと、社内だけでなくお客様にも好印象です。当社には数多くのクライアント、様々な媒体の仕事があります。いろんなものに興味を持って考え、自分の知識として吸収できる人には、非常にやりがいのある会社です。

上司/係長  
濱本 大輔



## 03 | DPP 部

The Work of Digital Prepress Departments

# スピードと美しさで 印刷に息吹を

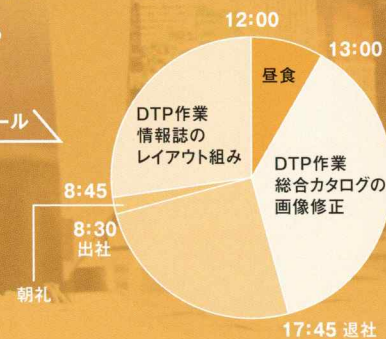
印刷の前工程を行うデジタルプリプレス (DPP)。  
最新の機器やソフトを駆使する現場では、新しい技術への好奇心とその操作を習得する  
向上心が大切。最先端のデジタル環境は、あなたのやる気を刺激するはず。

### 多くのソフトを使いこなせるよう勉強中。

Mac-Windowsそれぞれで、印刷データの作成から出力作業までを担当。現在は主にフリーペーパーに掲載されるMAPを作成しています。数多くのDTPソフトを使用するのですが、まだ完璧に使いこなせていないので、先輩の作業を見ながら早く自分のものにしていきたくと思っています。

DPP部 京都DPP  
上林 達也

ある日のスケジュール



## 入社後のキャリアパス

京都DPP配属 DTPオペレーター 上林 達也の場合

### 入社 1 年目

**デザインソフトの知識を深め、  
仕事の流れを覚える**

フォトショップや、イラストレーター、インデザインなどのデザインソフトを使ってどのように印刷データをつくっていくかをOJTで学びます。印刷の知識は研修でも学びますが、DPPは仕事の多くを実務の中で学んでいきます。

### 入社 2 年目

**作業効率を考え、ミスなく  
慎重に仕事を行う**

DPPでは、印刷の前工程を担っているため細心の注意を払って作業を進めます。「校正」というミスがないかどうか確認するセクションもありますが、自分の仕事に緊張感を持って取り組みます。

### 入社 3 年目

**仕事の改善・提案をしながら、  
さらに技術を磨く**

ある程度仕事の流れが分かると、作業に無駄がないかどうか、現状のやり方が最善かどうか考え、改善点があれば役職に関係なくどんどん提案をしていきます。同時に編集に関わる技術も磨いていきます。

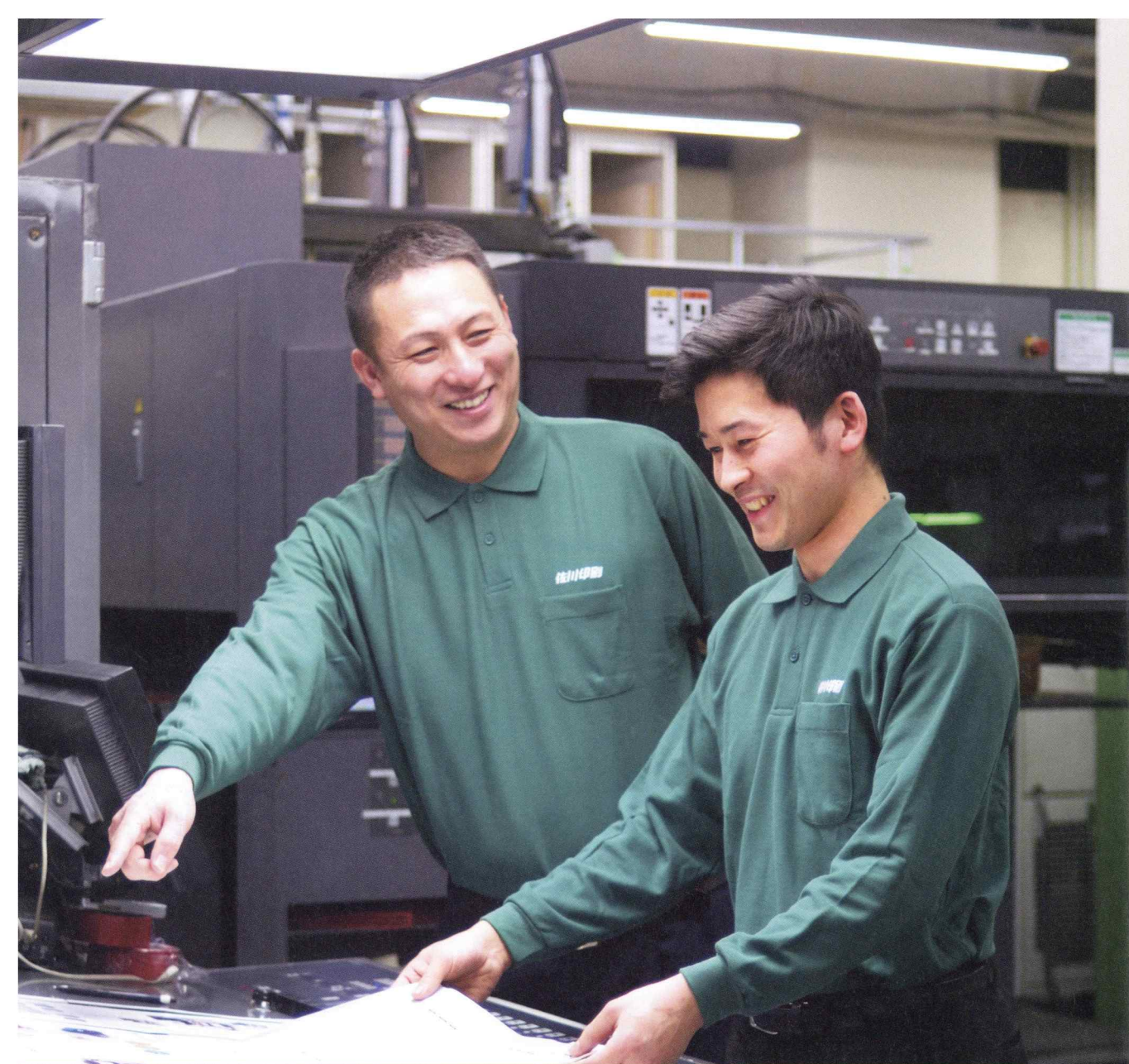


### Boss's voice [上司の声]

**満足することなく成長してほしい。**

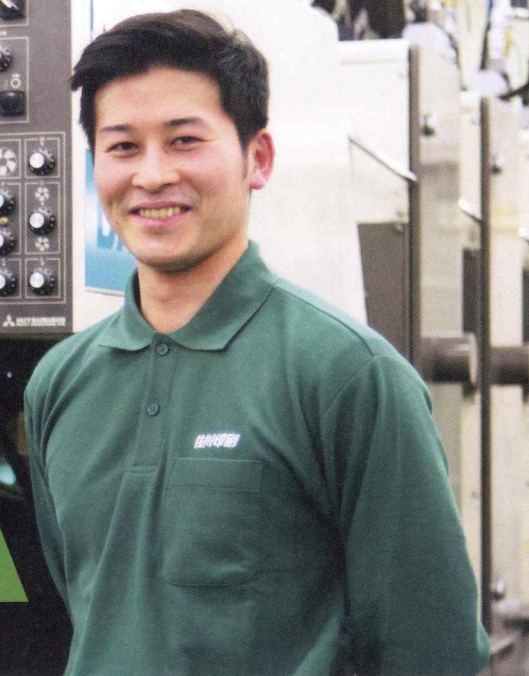
彼は目立ため事でも常に目的意識を持ち、積極的に日々の業務にあたってくれています。まだまだ経験は浅いですが、現状に満足する事無くもっともっと大きく成長して欲しいです。日々、進化を続けるプリプレスの環境に、全力で積極的にチャレンジ出来る方、お待ちしております。

上司/リーダー  
前田 善嗣



## 印刷機をこの手で動かしたい。

印刷紙の用意・給紙、刷版の設置をはじめ、品質を保つための抜き取り検査などを行っています。自分が携わった印刷物を街中で見かけた時、うれしくなると同時にやりがいを感じます。今の目標は、1台のオフセット機を1人で回せるようになること。作業が一段落した時は、機長の業務を見ながら勉強しています。



## 入社後のキャリアパス

オフセット課配属 オペレーター 三宅 勇輝の場合

### 入社 1 年目

**印刷や機械動作について学び、仕事を覚える**

弊社製造部では多くの人が機械に関する知識がないゼロからのスタート。でも先輩オペレーターから丁寧に指導を受けられるので、安心して技術を身につけることができます。最初は動作補助や紙積み、機械のメンテナンス・清掃などを行い、工場現場に慣れていきます。

### 入社 2 年目

**担当する機械を持ち、スケジュールに沿って印刷を行う**

少しずつ機械動作にも慣れはじめ、一人で担当する機械も任せられるようになります。毎朝行うミーティングで一日の仕事の流れを把握し、担当する機械を回し、ミスやロスが出ないように注意しながら進めていきます。

### 入社 3 年目

**作業効率や品質へ目を向けながら取り込める仕事量を増やす**

最終の生産工程である自覚と、品質へのこだわりを持って仕事を進めます。インクの調合や仕上がりの確認など、これまで培った経験を活かして商品をつくります。また生産効率を高め、1日の中でできる仕事量を増やしていきます。

## 04 | 製造部

The Work of Printing & Binding Departments

# クリアな色彩再現でリアルを超える

「印刷」「製本」は、印刷物づくりの最終工程。営業→制作→DPPと引き継がれてきた作業がここで初めてカタチになります。製品の品質を決定づける重要な役割を担いますが、ものづくりの喜びをもっとも味わえる仕事でもあります。



## Boss's voice [上司の声]

**確実にステップアップしてほしい。**

三宅くんが担当する作業は、品質面、効率面でとても重要なパートです。彼はまじめに黙々と仕事をこなすタイプ。作業も正確で、印刷も捗ります。早く機械をその手で動かせるようになって欲しいですね。期待しています。機械操作・ものづくりに興味のある方、私たちといっしょに、美しい印刷物を作り上げていきましょう。

上司／リーダー  
文 政彦



## 新聞、雑誌、TVなど さらなるコミュニケーションの世界へ。

これまで積み重ねてきた広告出稿の実績をもとに、  
さまざまなメディアで、代理店業務を開始しました。

印刷物のイメージに合わせた、広告制作をはじめ、  
新聞や雑誌広告、交通広告、スマートフォン、SNSの媒体手配まで幅広く対応しています。



### 新聞広告

日本経済新聞、朝日新聞などの全国紙から  
京都新聞などの地方紙まで。



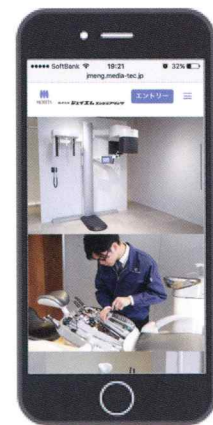
### 雑誌広告

日経ビジネスなどの専門誌をはじめ  
一般雑誌、情報誌、フリーペーパーなど。



### 交通広告

柱巻広告、車内広告、  
デジタルサイネージなど。



### SNS広告

Yahoo、Google リスティング広告から  
専用サイトへ誘導。

## 各種プロモーションや動画配信 サービスのコンテンツ制作に対応。

印刷用に作成したデータを有効活用し、  
情報のワンストップソリューションを実現しています。

クリエイティブイメージに連動させた表現統一から、  
カタログに掲載した製品データを用いたWEBサイトのコンテンツ制作、運営、  
さらには動画作成まで自社制作。時代のニーズに即応します。

TVCMから企業PR動画、販売促進用動画、  
学校紹介動画まで、様々な実績があります。



TVCM (佐川印刷CM / BS朝日特番にて放映)



企業PR動画 (佐川印刷45周年記念動画 / 記念式典にて上映)

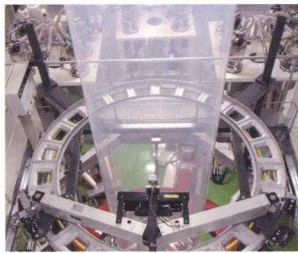
## 軟包材印刷

Printing of Soft Packaging Material

# 挑戦し続ける企業精神。 軟包材事業を展開。

「フィルム生成、製版～印刷～加工」までを  
全て内部で完結する一貫設備を導入

溶剤なしの水性印刷である軟包材印刷は、環境にやさしく、エネルギーや  
資材の消費も最小限に抑えることが可能です。当社の技術力を活かし、多  
品種の製品・サービスを社会に提供して参ります。



フィルム生成機  
インフレーション式  
フィルムエクストルーダ



CI型高速フレキソ印刷機



佐川印刷 日野軟包材工場

## 文化活動 根付館

Cultural Activities  
Netsukekan

# 私たちが魅せられた “伝統美”を伝えるために。

美しいものを見極め、次の世代につなげていく

京都の伝統文化、日本の歴史を伝える社会活動にも  
積極的に取り組んでいます。



1



3



伝統工芸「根付」を展示する  
日本唯一の専門美術館

平成19(2007)年9月に開館した「京都 清宗根付館」。  
京都市に唯一現存する武家屋敷を改修し、精緻なア  
ートである根付コレクション約400点を展示。お客様や  
一般の方々にご覧いただいております。

- 1 京都 清宗根付館(京都・壬生)
- 2 優れた根付作家を讃える  
第1回ゴールデンドラゴン賞授賞式が開催されました
- 3 授賞式において、木下会長が述べる祝辞を  
木下副会長が英語に通訳

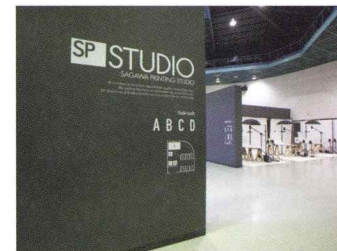
## 撮影事業

Photography Business

# ワンストップであらゆる クリエイティブワークを提供。

SPスタジオは圧倒的なスピードとスケールを武器に  
ワンストップであらゆるクリエイティブワークを提供

プロデューサーからスチール、ムービーの撮影、そしてウェブサイトへのア  
ップまで。またカタログ制作まですべての行程をワンストップで行う事が可能  
になっています。



## スポーツ振興

Sports Promotion

# 会長みずから スポーツ振興に尽力。

仕事もスポーツも、真摯に取り組む

スポーツにおいても精力的に活動する木下会長。京都軟式野  
球連盟会長、京都府体育協会副会長、全日本軟式野球連盟会  
長を兼任。さまざまなスポーツ振興に力を注いでいます。



## 国体や全国大会に出場

野球部はA、B、Cの3チームがあり、Aチームは軟式野球連盟  
のA級に所属。これまでに国体や数々の全国大会に出場し、優  
勝、準優勝の成績を収めています。

※野球部OBには、役員、支店長、管理職が現在も活躍中!!

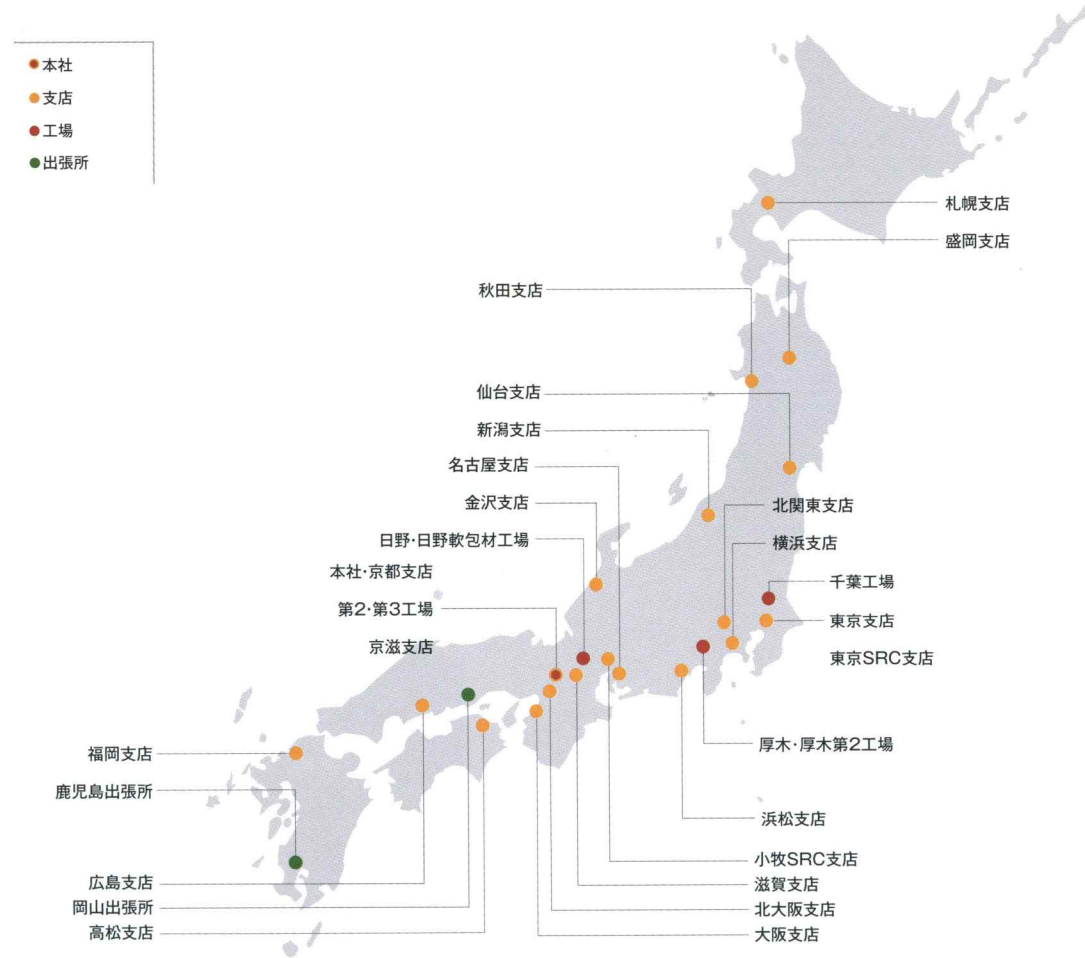


## 加藤 未唯

当社とスポンサー契約を  
結んでいる女子テニスの  
加藤未唯選手。2017年  
の全豪オープン女子ダ  
ブルスでベスト4に進出  
しました。

# 歴史の街 京都から、高品質印刷を全国へ。

営業拠点23ヶ所、生産拠点8ヶ所で国内全域を網羅しています。



- 営業部拠点…全国
- 企画制作部拠点…京都、大阪、名古屋、東京、横浜、福岡
- DPP部拠点…京都、大阪、東京、横浜、埼玉
- 製造部拠点…京都、滋賀、厚木、千葉



1996年に関西の生産拠点として誕生した「日野工場」。4万坪という広大な敷地の中に、グラビア印刷機4機、オフリン印刷機11機が稼働しています。



2004年に、関東の生産拠点として本格稼働した「厚木工場」。オフリン印刷機8機、オフセット印刷機5機を有しています。



ものづくりが好きな人、  
人と協力できる人は向いている。  
人事採用担当 田村 昭憲



「活躍するだろうな」と  
思わせてくれる学生に出会いたい。  
人事採用担当 松山 祐二

良いところもダメなところも  
分かった上で入社を決められた。  
京都営業1課 平成29年入社 宮村 奈苗

やりたいことを、先輩や上司が  
後押ししてくれる。  
京都営業2課 平成26年入社 杉浦 孝



若手社員

-  入社1年目のフレッシュウーマン  
宮村 奈苗
-  入社4年目の若手のホープ  
杉浦 孝

Human Resources

人事採用担当者

-  入社以来、一貫して人事課  
田村 昭憲
-  製造部から人事課に転身  
松山 祐二

# NEW COMER × HR PERSON

就職活動を成功させる上で大切なのは、「マッチング」です。  
入社1年目と4年目の若手社員が、人事採用担当者と

佐川印刷には、どのような人がマッチングするのか。  
仕事のこと、就職のことなどについて語り合いました。

## どうして佐川印刷に？

田村 今日君たちに来てもらったのは、若手社員の目から見た「佐川印刷」を伝えたいと思ったから。そういうわけで、率直な感想をお願いしたいのだけれど、準備はいいかな？

杉浦 面接のようですね(笑)。

松山 懐かしいね(笑)。ではまず、なぜ佐川印刷を志望したのか、その理由を教えてください。

杉浦 …では、私から。就活を始めた頃、私は印刷会社を志望していたわけではありませんでした。いろんな企業と会って面接を進めていく中で、佐川印刷の人事の方との距離の近さや、さまざまな業種に関わるといふ仕事内容を知って「これはもう佐川印刷だな」と、案外すんなり決めた記憶があります。

田村 他に何社か内定をもらっていたけど、迷うことはなかった？

杉浦 迷ってはいないですね。そういう性格なのかも知れませんが、佐川印刷ならやりたいことができると思っていましたし、現に「これがやりたいです」と言ったら、先輩や上司が後押ししてくれて、いつもチャレンジさせてもらっています。

田村 そうやってイキイキと仕事をしてくれると、人事課としては本当に嬉しい気持ちになるよ。宮村さんはどう？

宮村 私も最初は、印刷会社を志望していたわけではなかったです。佐川印刷に決めた理由は、杉浦さんと同じになってしまうのですが、いろいろな業種に関わるところに惹かれたから。また、そういう環境でなら「成長のスピードも早そうだ」と思ったのも理由の一つです。

田村 宮村さんは杉浦君と同じように、迷ったりしなかった？

宮村 私は興味があったアパレルの企業に内定をいただいていた、正直、迷っていた部分はありました。気持ちが固まったのは、内定後の面談です。面談をしてくださった方に「迷っています」と伝えたら、しっかり判断できるようにと、佐川印刷の良いところもダメなところも丁寧に教えてくださって、それを聞いて私は「やっぱり佐川印刷だ」と思いました。

松山 イメージだけでなくリアルを知れたのは、宮村さんにとって大きかったんだろうね。

宮村 外出するとき「行ってらっしゃい」「行ってきます」と声を掛け合うところなど、入ってみたら思った以上に体育会系でした(笑)。でも活気のある職場を望んでいた私には、それが働きやすさにつながっていると実感しています。

## 同期とのつながりは？

松山 佐川印刷は全国に支店があって、それぞれ同期が頑張っているけれど、意識したりする？

杉浦 意識はしますね。横のつながりとして、他支店の同期とは業務はもちろん、プライベートでも連絡を取っています。

宮村 私は同じ支店の他部署の同期と、たまに帰り道で同じになったら、愚痴などを言い合って「お互い頑張ろう」と気持ちを高めていたりします(笑)。

田村 少し話は脱線するけど、入社1年目と3年目に行う「振り返り研修」はどう感じている？

杉浦 「振り返り研修」、懐かしいですね。研修では毎回自己分析をしますが、以前より少し良くなっていました。1年目はちょっと「暗い」となっていたのですが、徐々に外向性が上がってきていて、そういうのを目で確認できるのは良いなと思います。

松山 仕事を続けていたら、価値観は変わっていくよね。それが成長でもあるんだけど。

杉浦 研修には全国から同期が集まってくるので同窓会みたいな感じになりますね。研修中は、それぞれの支店での仕事の進め方などを情報交換していました。

宮村 私はこれからですね。同期のみんなが、どう成長しているのか会うのがとても楽しみです！

## 今後の目標は？

田村 2人の目標を聞かせてくれる？

杉浦 印刷って正解がないから難しいんですよね。その中で、先輩や上司に力を付けていただいて、できる仕事も増えてきました。自分も次に入ってくる人に教えられるような、または頼られるような、そんな人間になっていきたいです。

宮村 私は印刷の仕事を通じて、ビジネスパーソンとしても、人間としても成長していきたいです。そして、数少ない女性営業として、後輩の見本になれるように頑張りたいです。

松山 2人とも最初会った時から、「営業として入社したら活躍するだろうな」と思っていたからね。明るくて、気さくに話せて。今年も2人のような明るい学生に出会いたいね。

田村 佐川印刷は2020年には創立50周年を迎えることもあり、次のステージに向かう気運が高まっている。そういう意味で、自分を成長させたい人は今がチャンス。協力して何かを作り上げた経験のある人、ものづくりが好きな人、好奇心旺盛な人、そしてチャレンジ精神のある人は、ぜひ注目してほしいね。

# 佐川印刷株式会社

〒617-8588 京都府向日市森本町戊亥5番地の3  
TEL. 075-933-8081 FAX. 075-934-0039  
<http://www.spcm.co.jp>

## CORPORATE INFORMATION

創業 1970年(昭和45年)11月

資本金 1億円

売上高 664億円

		男	女	計
社員数推移	2015(H27)4月	1,241	105	1,346
	2016(H28)4月	1,226	119	1,345
	2017(H29)4月	1,218	136	1,354

関連会社 エスピータック株式会社(亀岡市)  
エスピーメディアテック株式会社(向日市)  
ジャパンニューペーパー株式会社(向日市)  
株式会社ビーヴィオコーポレーション(多摩市)  
ジェイティービー印刷株式会社(品川区)

主な取引先 SGホールディングスグループ全店、日本トイザ  
ラス株式会社、トラスコ中山株式会社、株式  
会社リクルート、ジェイティービーグループ、  
松竹株式会社、イクア・ジャパン株式会社、  
株式会社AOKI、他約10,000社



古代より私たち人類は、「情報」を文字で伝えてきました。  
エジプトのヒエログリフ、イラクのくさび形文字、  
中国の甲骨文字、そして日本の万葉仮名。  
これらの文字は、時空を超えて、私たちに語りかけています。

